



キッチンからはいつも家族の様子が見えます

キッチンからのこの眺めが、私のお気に入り。フラットなカウンターは両側から使えるので、お手伝いしてもらいやすいんです。



外国の家みたいなキッチンが憧れでした

タイル張りのワークトップに、食洗機やIHコンロを完備したオーダーキッチン。バックカウンターは主人のお手製です。



LDKの一角にモロッコ風のパーテーションを設置

この部屋は子供たちの遊び場兼PCルーム。エキゾチックな雰囲気にしたくて、アイアンのパーテーションを取り付けました。



サニタリーはギリシャ風の漆喰の壁が自慢

サニタリーはミコノス島の洞窟をイメージ。洗面台はカルクヴォールを塗ったあと、表面を磨いてつやを出す、「磨き仕上げ」に。



広いウッドデッキは子供の遊び場に

ウッドデッキにはブランコを取り付け、遊び場に。主人がDIYする横で子供が遊んでいる、そんな光景に幸せを感じます。



玄関は欧米風にリビングとつながる造りに

一体感を出すため、上がりかまちにもたきと同じタイルを張りました。リビングの入り口にはドアを設けず、ひとつながりに。



every day is filled with awesome

次は何作る？

よし作るぞー！

こんなのが欲しいなー



1



2

1壁や仕切りを少なくして、外国の家のような開放的な造りに。キッチンから家全体の様子がわかるので安心です。2階段の手すりやダイニングテーブルも、主人の手作り。海外のインテリア雑誌や旅行の写真をしながら、相談します。3時間を見つけてはDIYに取りかかってくれる主人。ウッドデッキは、作業場所としても大活躍しています。

連載第4回

木と漆喰で建てた家族の思い出を綴る家。

海外旅行で目にした素敵なインテリアをわが家で実現したい。その夢をかなえるため自由度の高い家づくりの得意なエフリッジホームに施工を依頼した石川さんファミリー。親身に相談に乗ってくれる工務店だからこそかなえられた家づくりの物語を聞かせてもらいました。

この家を建てたのは…



エフリッジホーム

北欧やプロヴァンスなどの輸入住宅と、天然漆喰や自然塗料などの自然素材を使った、個性豊かな家づくりを得意とする工務店。お客さまと一緒に進める「共につくる家づくり」をモットーに、家族の理想の住まいを形にします。

◎エフリッジホーム株式会社  
茨城県銚田市柏熊 457-4 Tel 0291-32-3139 http://www.tomine.co.jp/

取材/梶 諱子 撮影/米谷 享 取材協力/イケダコーポレーション

私たち夫婦は大の旅好き。結婚前にふたりでオーストラリアにワーキングホリデーに行ったり、旅先でインテリアの参考になる写真を撮りためたり。「いつか外国の家みたいな、広々と開放的なマイホームを建てたいね」と、夢をあたためつけてきました。その理想を形にしてくれたのが、地元の工務店エフリッジホーム。ていねいに話を聞いて私たちの好みを理解し、面白い提案をたくさんしてくれました。ところが、あちこちこだわると予算内に収まらなくて。自分たちでできることはやることにしました。幸いなことに、エフリッジホームは家づくりに参加することを積極的に受け入れてくれる工務店。DIYは初めてだったけれど、床や壁の塗装に挑戦したり、靴箱やバックカウンターなど造作家具代わりになるものを作ったりと、主人と一緒に頑張りました。おかげで、予算内で理想の住まいを実現させることが可能に。あのとき、こだわりを捨てなくて本当によかったです。

